

公開シンポジウム 食育の現状と大学附属農場等の果たすべき役割 パート3

「食」と「農」が協働する教育への期待

平成23年5月13日（金）13:15～17:00

場所 日本学術会議講堂

東京都 千代田線「乃木坂」駅5出口

命の尊厳
苦勞と喜び
安全と安心
希望

開会の挨拶 大杉 立（東京大学大学院・教授・日本学術会議連携会員）、文部科学省・専門教育課 講演

- (1) 我が国の食生活の現状と食育の推進について
井内雅明（農林水産省・消費者情報官）
 - (2) 大学附属農場の食育の現状と教育関係共同利用拠点大学に認定されて
居城幸夫（宇都宮大学・教授・全国大学附属農場協議会副会長：食育担当）
 - (3) 命の尊厳を涵養する食農フィールド教育
谷口幸三（広島大学・教授）
 - (4) 全国共同利用拠点農場を活用した管理栄養士養成課程学生に対する食育カリキュラムの一例
桑田 有（人間総合科学大学・教授）
 - (5) 家庭科教員養成における食生産実習の意義 ― 全国共同利用拠点農場の活用効果
井元りえ（女子栄養大学・教授）
 - (6) 東京農業大学における「食」と「農」の協働教育
夏秋啓子（東京農業大学教授・日本学術会議連携会員）
 - (7) 食育事業の事務局からみた大学や大学附属農場に期待する役割
鈴木敏夫（（社）農山漁村文化協会）
- パネルディスカッション 司会 長尾慶和（宇都宮大学・教授）
閉会の挨拶 中司 敬（九州大学大学院・教授・全国大学附属農場協議会・会長）

参加費無料！直接参加可能ですが配布資料の準備の都合上、事前に参加希望をお知らせいただくと幸いです。
問い合わせ先 全国大学附属農場協議会 (<http://www.geocities.co.jp/jufc1949/index.html>) 食育プロジェクト担当幹事
西脇 亜也（宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター）〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
Tel 0985-58-7789 代表：58-7154 Fax: 58-7157 E-mail: nishiwaki@cc.miyazaki-u.ac.jp

主催 全国大学附属農場協議会、日本学術会議農学委員会農学分科会 後援 農林水産省